

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 千鳥会	代表者	笠谷 享代	法人・事業所の 特徴	「ぬくもり」の理念 ぬ ぬくもりのあるサービスと く くつろげる雰囲気でもうひとつの我が家を り 利用者様と作っていきます をモットーに家庭的な雰囲気で、暖かい人のぬくもりを感じて頂けるように支援しています。ご本人・家族の必要に応じ随時、通い・訪問・泊まりの3つのサービスを柔軟に提供し、できるだけ住み慣れた地域で安心して生活が続けられるように、又ご家族の介護負担が軽減されるように努めています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所 ぬくもり	管理者	沖田 みゆき		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	3人	0人	2人	1人	0人	2人	人	9人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	① 「～したいの実現」 様々な取組みや役割作りを行い本人の反応を職員で共有しできる事を見つけ楽しんでできたことは継続していく ② 地域での暮らしの支援 アセスメントに生活スタイルや家族、地域との関係性、なじみの店など記載し職員間で共有できるようにし、新たに知り得た情報が職員間で共有し支援に繋げていく ⑧ 質を上げるための取組み オンライン研修等を活用するなど工夫し研修参加し知識向上する ⑨ 人権・プライバシー 成年後見制度の勉強会を行い知識向上に努める	① 職員が意識して本人の思いや「～したい」を聞き出し様々な取組みや役割作りを行い、結果本人の自立や人の役に立つという充実感を持つ事ができた ② アセスメントに今までの生活歴や家族、地域との関係性を詳しく記入し本人とのコミュニケーションに役立った ⑧ E ランニングを活用し計画的に研修を受けることができ知識向上に努めることができた ⑨ 成年後見制度の勉強会については該当者がいない事と成年後見より身体拘束や虐待の研修希望が多く実施していない。	① 本人の「～したい」が分からない方でも会話を通じ何がしたいのかを引き出せた。様々なことをする中で得意なことを見つけることができた ⑧ E ランニングで自分のペースで学ぶことができた	① 本人の得意なことを見つけ役割作りを行い本人の自立や人の役に立つという充実感を持ち日々過ごせるようにしていく
B. 事業所のしつらえ・環境	なし	なし	なし	なし
C. 事業所と地域のかかわり	なし	なし	なし	なし
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	なし	なし	なし	なし
E. 運営推進会議を活かした取組み	なし	なし	なし	なし

F. 事業所の 防災・災害対策	近隣地域のハザードマップを使用し防災計画を運営 推進会議で発信していく。 地域と一緒に防災訓練できるよう働きかけていく	10月の避難訓練参加を呼びかけ7名参加 防災計画の発信は行うことができなかった	施設の避難訓練に初め て参加でき良かった。 防災計画については内 容までは把握できてい ない	引き続き近隣地域のハザードマップ を使用し防災計画を運営推進会議で 発信し地域と一緒に防災訓練できる よう働きかけていきます
--------------------	---	--	--	---